

第104期 中間事業報告書

[平成15年4月1日～平成15年9月30日]



アイカ工業株式会社



平成15年12月

取締役社長 富田章嗣

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第104期中間期(自平成15年4月1日至平成15年9月30日)の営業の概況をご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、イラク戦争や新型肺炎(SARS=重症急性呼吸器症候群)の影響が一部にあったものの、株価の回復や製造業を中心とした企業収益の改善で設備投資が持ち直してきました。また、個人消費は所得減少の緩和などにより概ね横ばいで推移いたしました。

住宅市場は、所得の伸び悩みや雇用環境の低迷、不動産価格の長期的下落傾向により買い替えが困難な状況のため住宅取得マインドは依然として低調でした。非住宅市場は、首都圏を中心に堅調でしたもののその他の地域においては厳しい状態が続きました。

住宅着工件数が伸びないなか、当社はリフォーム市場に注力するとともに、社会的関心が非常に高まっている「環境と健康」に重点を置き、環境配慮型商品の開発・販売に軸足を置き環境経営を積極的に推進いたしました。また、中国において化成品の需要増に対処するため、5月に昆山市、9月に瀋陽市に新会社を設立し、生産工場の建設に着手いたしました。

以上の結果、当中間期の連結の売上高は41,595百万円(前年同期比11.7%増)、経常利益は4,006百万円(前年同期比6.5%増)、中間純利益は2,079百万円(前年同期比7.9%増)となりました。また、当期間の単独の売上高は37,902百万円(前年同期比8.6%増)、経常利益は3,656百万円(前年同期比8.7%増)、中間純利益は2,049百万円(前年同期比13.3%増)となりました。

当期の中間配当につきましては、平成15年11月14日開催の取締役会におきまして、1株につき普通配当8円とし、平成15年12月10日を支払開始日とすることに決定させていただきましたので、よろしくご了承のほどお願い申し上げます。

今後の見通しにつきましては、米国経済や為替相場の行方、株価や金利の動向、雇用や所得の情勢など不安要素が多く、先行き不透明な状態が続くものと思われます。

このようななか、当社は環境経営・コンプライアンス(法令順守)への積極的な取り組み、また、中国に生産工場の建設を行うなど海外を含めた最適生産体制の構築を進めるとともに、スピード経営、CS(顧客満足度)の向上に努め、業績向上に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

化成品部門

接着剤系商品は、シックハウス対策として今年7月施行の改正建築基準法で使用面積の制限を受けない最上級のFフォースターにランクされる環境配慮型商品を多数揃えた結果、市場から高い評価を得ることができ売上げを伸ばすことができました。

樹脂系商品は、目地のない大壁仕上工法やホルムアルデヒドを吸着分解する内装仕上塗材など環境と健康にやさしく機能性の高い商品、また、一般住宅向けのベランダ用防水機能に防火性能を付加した塗材材などがニーズにマッチし、売上げを伸ばすことができました。

その結果、当部門の売上高は連結で12,201百万円(前年同期比22.7%増)、単独で8,710百万円(前年同期比12.6%増)となりました。



外装・内装仕上塗材
ジョリパット
外壁面への使用例



健康住宅対応接着剤
アイエコエコボンド

建築材部門

化粧板商品の主力市場である商業施設の業態の多様化と差別化が進むなか、化粧板の素材連携を強化し、用途開発を進めると同時に、意匠と機能を高めた新商品を積極的に投入した結果、新たな市場と顧客を開拓することができました。

また、化粧合板は、改正建築基準法の施行による市場環境の変化に対応し、環境配慮型商品にいち早く切り替えたことにより、医療福祉・学校・集合住宅など多くの建築市場で採用され、売上げを拡大することができました。

その結果、当部門の売上高は連結で12,135百万円(前年同期比5.4%増)、単独で12,725百万円(前年同期比9.7%増)となりました。



アイカメタミン化粧板
店舗使用例

住器建材部門

不燃化粧材は、木材・建材ルートに注力すると同時に、学校・オフィスなどのリフォーム物件の獲得を積極的に進めた結果、売上げを伸ばすことができました。また、インテリア建材は、表面にメラミン化粧板や化粧合板を使い、最近のデザイントレンドである「シンプル&モダン」に合致した新商品が市場から高い評価を得ることができました。

一方、カウンターについては、表面の意匠や高い加工技術を実施した新商品を多数投入するとともに、新しい用途提案活動を進めました。

その結果、当部門の売上高は連結で14,255百万円(前年同期比8.9%増)、単独で14,185百万円(前年同期比6.2%増)となりました。



アイカインテリア建材
カウンター・造作部材使用例



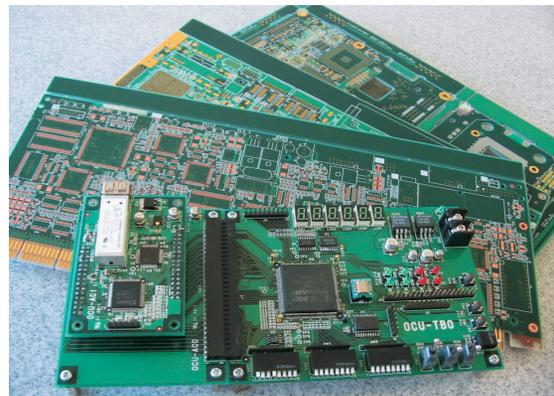
鏡面メラミン化粧板
アイカメラシャイン
玄関収納への使用例

電子部門

電子製品は電子機器メーカーの海外への生産シフトが急速に進むなか、プリント配線板に特化し、国内市場で加速する高速大容量化に対応した高速伝送技術と電磁波障害対応技術をレベルアップさせるとともに、ユーザーへこれらの技術を活用した提案や新しい技術サービスを行い、高い評価を得ることができました。

また、少量多品種、短納期が要求される新規の試作開発品に注力し、スピード対応による開発支援を積極的に進めたことにより、通信や画像処理分野を中心に新たな顧客を開拓することができました。

その結果、当部門の売上高は連結で2,164百万円(前年同期比2.4%増)、単独で2,280百万円(前年同期比2.8%増)となりました。



アイカプリント 配線板

連結では、上記以外の売上高838百万円(前年同期比40.9%増)が、ございました。

中間連結決算

中間連結貸借対照表

科 目	(単位:千円)	
	当中間期 (平成15年9月30日現在)	前中間期 (平成14年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	48,014,012	44,610,245
現金および預金	12,221,070	13,311,509
受取手形および売掛金	29,737,935	25,901,423
有価証券	216,384	119,270
たな卸資産	4,140,285	3,961,176
繰延税金資産	775,305	542,479
その他の流動資産	1,008,201	909,207
貸倒引当金	85,169	134,820
固定資産	22,371,615	21,624,262
有形固定資産	15,821,687	15,419,017
建物および構築物	5,944,157	6,189,447
機械装置および運搬具	3,701,487	3,884,164
工具、器具および備品	796,143	662,650
土地	4,661,868	4,362,192
建設仮勘定	718,031	320,562
無形固定資産	880,525	689,057
連結調整勘定	448,228	269,096
その他の無形固定資産	432,296	419,960
投資その他の資産	5,669,402	5,516,188
投資有価証券	4,363,149	4,147,759
長期貸付金	78,575	27,152
前払年金費用	225,356	—
繰延税金資産	292,994	738,037
その他の投資	800,416	668,673
貸倒引当金	91,089	65,434
資産合計	70,385,627	66,234,508

中間連結キャッシュ・フロー計算書(単位:千円)

科 目	(単位:千円)	
	当中間期 (平成15年4月1日~ 平成15年9月30日)	前中間期 (平成14年4月1日~ 平成14年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,563,997	3,310,099
投資活動によるキャッシュ・フロー	830,456	1,428,770
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,503,623	684,653
現金および現金同等物に係る換算差額	6,196	52,993
現金および現金同等物の増減額	1,223,721	1,143,682
現金および現金同等物の期首残高	10,997,349	12,167,827
現金および現金同等物の中間期末残高	12,221,070	13,311,509

(単位:千円)

科 目	(単位:千円)	
	当中間期 (平成15年9月30日現在)	前中間期 (平成14年9月30日現在)
負債の部		
流動負債	23,541,438	20,694,125
支払手形および買掛金	14,100,819	12,488,162
短期借入金および 一年以内返済長期借入金	4,388,971	3,844,083
未払法人税等	1,526,278	1,517,895
未払消費税	217,215	174,298
賞与引当金	1,076,608	1,004,463
その他の流動負債	2,231,545	1,665,222
固定負債	889,371	764,720
長期借入金	42,000	76,000
退職給付引当金	440,062	352,603
役員退職引当金	209,751	177,708
繰延税金負債	69,295	72,635
その他の固定負債	128,262	85,772
負債合計	24,430,810	21,458,845

少数株主持分の部

少数株主持分	489,703	844,329
--------	---------	---------

資本の部

資本金	9,891,708	9,891,708
資本剰余金	13,277,609	13,277,609
利益剰余金	24,700,054	21,781,969
その他有価証券評価差額金	697,314	143,304
為替換算調整勘定	18,962	8,660
自己株式	3,120,537	1,171,919
資本合計	45,465,113	43,931,333
負債、少数株主持分および資本合計	70,385,627	66,234,508

中間連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	当中間期 (平成15年4月1日~ 平成15年9月30日)	前中間期 (平成14年4月1日~ 平成14年9月30日)
経常損益の部		
営業損益		
売上高	41,595,452	37,248,598
売上原価	30,333,227	26,935,416
売上総利益	11,262,225	10,313,181
販売費および一般管理費	7,313,214	6,601,688
営業利益	3,949,011	3,711,492
営業外損益の部		
営業外収益	121,311	109,056
営業外費用	64,021	57,471
経常利益	4,006,300	3,763,077
特別損益の部		
特別利益	64,906	98,632
特別損失	240,247	301,871
税金等調整前中間純利益	3,830,959	3,559,838
法人税、住民税および事業税	1,590,879	1,543,697
法人税等調整額	80,836	43,325
少数株主利益	79,591	46,077
中間純利益	2,079,652	1,926,738

中間連結剰余金計算書

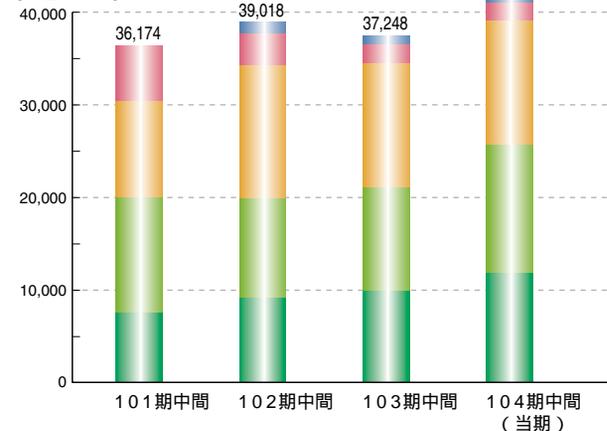
(単位:千円)

科 目	当中間期 (平成15年4月1日~ 平成15年9月30日)	前中間期 (平成14年4月1日~ 平成14年9月30日)
< 資本剰余金の部 >		
資本剰余金期首残高	13,277,609	13,277,609
資本剰余金中間期末残高	13,277,609	13,277,609
< 利益剰余金の部 >		
利益剰余金期首残高	23,211,181	20,354,807
利益剰余金増加高	2,079,652	1,926,738
中間純利益	2,079,652	1,926,738
利益剰余金減少高	590,779	499,575
配当金	531,567	445,074
役員賞与	59,212	54,501
利益剰余金中間期末残高	24,700,054	21,781,969

売上高

■ 化成部品部門 ■ 建築材部門 ■ 住器建材部門
■ 電子部門 ■ その他

(単位:百万円)



経常利益と中間純利益

■ 経常利益 ■ 中間純利益

(単位:百万円)



中間単独決算

中間貸借対照表

科 目	(単位:千円)	
	当中間期 (平成15年9月30日現在)	前中間期 (平成14年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	42,536,009	40,600,938
現金預金	10,350,693	11,547,693
受取手形	11,093,379	11,467,476
売掛金	16,602,811	13,374,898
有価証券	208,332	119,270
たな卸資産	2,598,174	2,508,028
繰延税金資産	650,632	433,950
その他の流動資産	1,108,784	1,288,426
貸倒引当金	76,797	138,808
固定資産	20,766,438	19,579,484
有形固定資産	11,806,360	11,465,197
建物	4,268,851	4,323,035
機械および装置	2,387,270	2,543,924
土地	3,241,957	3,216,170
その他の有形固定資産	1,908,280	1,382,065
無形固定資産	384,574	365,522
投資その他の資産	8,575,504	7,748,764
投資有価証券	4,644,663	4,421,549
子会社株式	2,754,734	1,978,068
子会社出資金	123,417	—
前払年金費用	225,356	—
繰延税金資産	207,656	616,492
その他の投資	705,366	793,887
貸倒引当金	85,690	61,234
資産合計	63,302,448	60,180,422

(単位:千円)

科 目	(単位:千円)	
	当中間期 (平成15年9月30日現在)	前中間期 (平成14年9月30日現在)
負債の部		
流動負債	19,432,710	18,603,660
支払手形	3,590,629	3,084,172
買掛金	9,639,438	9,452,293
短期借入金	2,750,000	2,750,000
未払法人税等	1,331,917	1,348,206
未払消費税	174,057	131,639
賞与引当金	900,000	830,000
その他の流動負債	1,046,668	1,007,346
固定負債	297,269	420,861
預り保証金	117,732	75,242
退職給付引当金	—	193,520
役員退職引当金	179,537	152,098
負債合計	19,729,980	19,024,522
資本の部		
資本金	9,891,708	9,891,708
資本剰余金	13,277,609	13,277,609
資本準備金	13,277,609	13,277,609
利益剰余金	22,833,037	19,015,834
利益準備金	1,622,876	1,606,736
任意積立金	12,660,275	10,679,011
中間未処分利益	8,549,885	6,730,085
株式等評価差額金	690,649	142,666
自己株式	3,120,537	1,171,919
資本合計	43,572,468	41,155,900
負債および資本合計	63,302,448	60,180,422

中間損益計算書

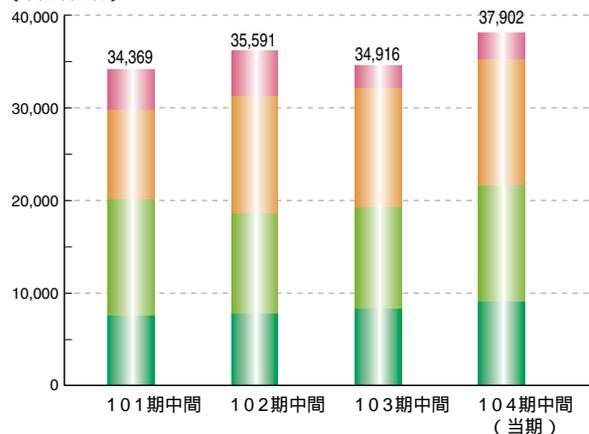
(単位:千円)

科 目	当中間期 (平成15年4月1日~ 平成15年9月30日)	前中間期 (平成14年4月1日~ 平成14年9月30日)
経常損益の部		
営業損益の部		
売上高	37,902,543	34,916,774
売上原価	28,111,270	25,999,174
販売費および一般管理費	6,338,183	5,693,267
営業利益	3,453,090	3,224,333
営業外損益の部		
営業外収益	255,163	186,208
営業外費用	51,552	46,491
経常利益	3,656,701	3,364,050
特別損益の部		
特別利益	55,078	82,558
特別損失	224,536	250,156
税引前中間純利益	3,487,243	3,196,453
法人税、住民税および事業税	1,360,000	1,340,000
法人税等調整額	77,850	46,847
中間純利益	2,049,392	1,809,605
前期繰越利益	6,500,492	4,920,479
中間未処分利益	8,549,885	6,730,085

売上高

■ 化成部品部門 ■ 建築材部門
■ 住器建材部門 ■ 電子部門

(単位:百万円)



経常利益と中間純利益

■ 経常利益 ■ 中間純利益

(単位:百万円)



プロフィール

社名 アイカ工業株式会社
 本社 愛知県西春日井郡新川町大字西堀江2288番地
 電話番号 052(409)8000〔案内〕
 設立 昭和11年10月20日
 資本金 98億9,170万8,792円
 事業所

[生産工場] 新川工場(愛知県) 甚目寺工場(愛知県)
 福島工場(福島県) 広島工場(広島県)

[開発拠点] R&Dセンター(愛知県)
 R&Dセンター福島(福島県)

[営業拠点]

札幌(北海道)	仙台(宮城県)	盛岡(岩手県)
福島(福島県)	東京(東京都)	埼玉(埼玉県)
宇都宮(栃木県)	柏(千葉県)	千葉(千葉県)
横浜(神奈川県)	北関東(群馬県)	新潟(新潟県)
松本(長野県)	名古屋(愛知県)	静岡(静岡県)
金沢(石川県)	大阪(大阪府)	京滋(京都府)
神戸(兵庫県)	広島(広島県)	岡山(岡山県)
高松(香川県)	福岡(福岡県)	長崎(長崎県)
鹿児島(鹿児島県)	関東(東京都)	中部(愛知県)
関西(大阪府)		

主要な営業品目

[化成品部門]

外装・内装仕上塗材、塗床・壁材、各種接着剤など

[建装材部門]

メラミン化粧板、化粧合板など

[住器建材部門]

玄関・室内用ドア、インテリア建材、カウンター、不燃化粧材、収納扉など

[電子部門]

プリント配線板、電子システム商品など

連結子会社

[会社名]	[所在地]	[主な事業内容]
アイカインテリア工業株式会社	愛知県	住器建材製造
アイカハリマ工業株式会社	兵庫県	建装材・住器建材製造
ガンツ化成株式会社	大阪府	化成品製造・販売
大日本色材工業株式会社	東京都	化成品製造・販売
アイカ電子株式会社	岐阜県	プリント配線板製造
アイカインドネシア社	インドネシア	化成品・建装材・住器建材製造
テクノウッド社	インドネシア	建装材製造

取締役・監査役および執行役員

[代表取締役社長/執行役員] 富田 章嗣

[代表取締役専務/執行役員] 近藤 憲一

[専務取締役/執行役員] 渡辺 修

[常務取締役/執行役員] 深田 卓朗

[取締役/執行役員] 石塚 良宏

[取締役/執行役員] 佐治 一良

[取締役/上席執行役員] 野田 近

[取締役/上席執行役員] 堀田 益之

[常勤監査役] 堀部 啓一

[常勤監査役] 酒井 眞孝

[監査役] 福井 清晃

[監査役] 浦部 康資

[上席執行役員] 森永 博之

[執行役員] 岩瀬 幸広

[執行役員] 相馬 治夫

[執行役員] 田中 彰

[執行役員] 岩田 照徳

[執行役員] 堀江広太郎

[執行役員] 伊東 善光

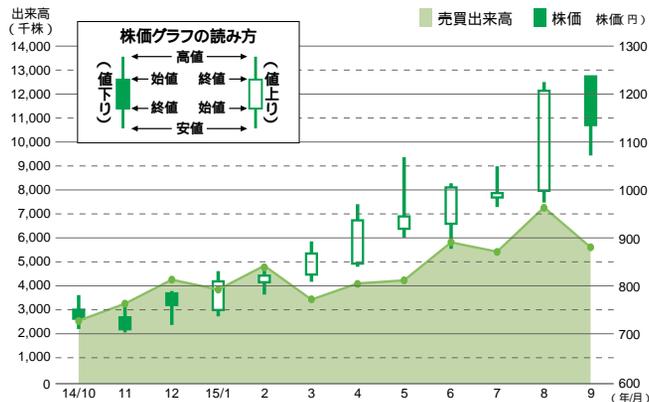
(注) 印は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

株式の状況 [平成15年9月30日現在]

発行済株式の総数...69,890,664株

株主数...6,607名

株価・売買出来高の推移(東証)

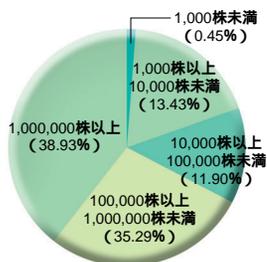


大株主(上位10名)

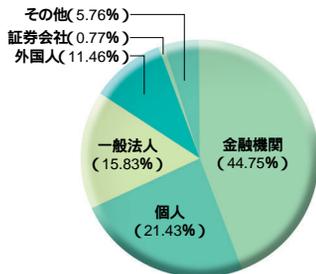
株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,415	9.85
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,462	6.85
東京海上火災保険株式会社	1,867	2.87
株式会社UFJ銀行	1,693	2.60
UFJ信託銀行株式会社(信託勘定A口)	1,646	2.53
住友生命保険相互会社	1,318	2.02
アイカ工業取引先持株会	1,251	1.92
電気化学工業株式会社	1,229	1.89
アイカ工業株式保有会	1,185	1.82
株式会社名古屋銀行	1,084	1.66

当社は自己株式4,029千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

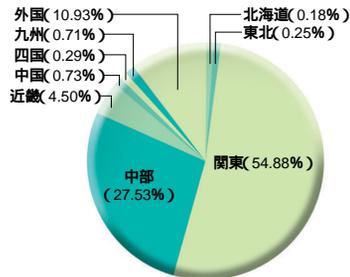
[所有株数別分布状況]



[所有者別分布状況]



[地域別株主分布状況]



第104期 中間配当金のお支払いについて

平成15年11月14日開催の当社取締役会におきまして、第104期(平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)の中間配当金のお支払いについて下記のとおり決議いたしました。

記

当社定款第28条の規定に基づき、平成15年9月30日の最終の株主名簿に記載された株主または登録質権者に対し、次のとおり中間配当金を支払う。

- | | |
|----------------------------|------------------|
| 1 中間配当金 | 1株につき8円 |
| 2 支払請求権の効力発生日
ならびに支払開始日 | 平成15年12月10日(水曜日) |

以上

住まい空間を演出する



株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
株主確定基準日	1)定時株主総会、利益配当金 3月31日 2)中間配当金 9月30日 3)その他必要があるときは、あらかじめ 公告した一定の日
公告掲載新聞	日本経済新聞
1単元の株式数	1,000株
名義書換代理人	〒105 - 8574 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460 - 8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店証券代行部 TEL 052-262-1582(代)

同取次所	中央三井信託銀行株式会社本店 および全国各支店 日本証券代行株式会社本店 および全国各支店
上場証券取引所	東京・名古屋
貸借対照表および 損益計算書掲載の ホームページ アドレス	http://www.aica.co.jp/kessan/index.html

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、単元未満株式買増請求、
名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙のご請
求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-87-2031で24時
間受付しております。